

●米国の情報提供
ルーフ・レディー・バッグにも力を入れています。きつかけは2年前のd Rupaで、米国の段ボール周辺機械メーカーであるJBMシナリーと知り合い、美粧化などに力を入れている。実際に現地で見ると、日本にはないような綺麗な高付加価値、差別化がなされている。JBMシナリーによる、美粧ケースはライナの種で大量に、品質を無視し、類や印刷ユニットの製造しているイメージが、完全に覆され、目から鱗が落ちる思いだった。

●米国の情報提供
レパル1〜3まで分類で、完全に覆され、目から鱗が落ちる思いだった。これまでは、ドイツな印刷はプレプリントが、JBMシナリーと国内初の代理店契約を結ぶ、弊社内に米国担当の営業スタッフを置いたことで「アバウトだと思われてきた米国でさえ差別化が進んでいる事実」をアピールし、一層の情報提供に努めたい。

●米国の情報提供
4割がシエルフ・レディー・バッグです。差別化の傾向は欧州に迫る勢いである。これまでに、従業員の間には「欧州段ボール連盟」のレポートによると1998年に3・3%だった多色印刷が12年には20%に上昇した。米国では00年いなメンリットが多い。代頭から頭番で、より短期間で同等の率に達する見込みである。陳列用バッグである「シェ

●米国の情報提供
レパル1〜3まで分類で、完全に覆され、目から鱗が落ちる思いだった。これまでは、ドイツな印刷はプレプリントが、JBMシナリーと国内初の代理店契約を結ぶ、弊社内に米国担当の営業スタッフを置いたことで「アバウトだと思われてきた米国でさえ差別化が進んでいる事実」をアピールし、一層の情報提供に努めたい。

●米国の情報提供
レパル1〜3まで分類で、完全に覆され、目から鱗が落ちる思いだった。これまでは、ドイツな印刷はプレプリントが、JBMシナリーと国内初の代理店契約を結ぶ、弊社内に米国担当の営業スタッフを置いたことで「アバウトだと思われてきた米国でさえ差別化が進んでいる事実」をアピールし、一層の情報提供に努めたい。

●米国の情報提供
レパル1〜3まで分類で、完全に覆され、目から鱗が落ちる思いだった。これまでは、ドイツな印刷はプレプリントが、JBMシナリーと国内初の代理店契約を結ぶ、弊社内に米国担当の営業スタッフを置いたことで「アバウトだと思われてきた米国でさえ差別化が進んでいる事実」をアピールし、一層の情報提供に努めたい。

●米国の情報提供
レパル1〜3まで分類で、完全に覆され、目から鱗が落ちる思いだった。これまでは、ドイツな印刷はプレプリントが、JBMシナリーと国内初の代理店契約を結ぶ、弊社内に米国担当の営業スタッフを置いたことで「アバウトだと思われてきた米国でさえ差別化が進んでいる事実」をアピールし、一層の情報提供に努めたい。

●米国の情報提供
レパル1〜3まで分類で、完全に覆され、目から鱗が落ちる思いだった。これまでは、ドイツな印刷はプレプリントが、JBMシナリーと国内初の代理店契約を結ぶ、弊社内に米国担当の営業スタッフを置いたことで「アバウトだと思われてきた米国でさえ差別化が進んでいる事実」をアピールし、一層の情報提供に努めたい。

●米国の情報提供
レパル1〜3まで分類で、完全に覆され、目から鱗が落ちる思いだった。これまでは、ドイツな印刷はプレプリントが、JBMシナリーと国内初の代理店契約を結ぶ、弊社内に米国担当の営業スタッフを置いたことで「アバウトだと思われてきた米国でさえ差別化が進んでいる事実」をアピールし、一層の情報提供に努めたい。

●米国の情報提供
レパル1〜3まで分類で、完全に覆され、目から鱗が落ちる思いだった。これまでは、ドイツな印刷はプレプリントが、JBMシナリーと国内初の代理店契約を結ぶ、弊社内に米国担当の営業スタッフを置いたことで「アバウトだと思われてきた米国でさえ差別化が進んでいる事実」をアピールし、一層の情報提供に努めたい。

有功社 シト一貿易 米国情報の提供強化

差別化、提案型に貢献



谷口 有三チーフD

米国の情報提供にも力を注いでいる有功社シト一貿易。欧州の製品・情報と併せて一層の充実化を図る。谷口有三チーフディレクターは、米国の現状について「差別化の傾向は欧州に迫る勢いで、多色印刷等による美粧化はもちろん、シエルフ・レディー・バッグは食品向けで4割を占める」とし、提案型に方向転換した段ボール会社の事例などを講義「アバウトだと思われてきた米国でさえ美粧化等が進んでいる。この現状をお伝えしたい」とする。新製品や、輸出事業についても聞いた。

も倍増した。もちろん、倉庫型店舗が増えている米国とは状況が異なるが、日本国内でも外資系の大型スーパーが増え、日本市場を魅力的と感じている企業は少なくないことから今後進出が増えれば、外資系の店舗に製品を卸すため国内のエンドユーザーも意識を喚起するを得ないだろう。

元気があがる会社では、重要なことは、中身の「商品が売れる」ことで差別化できる自社製品もある。売場で直接消費者に訴求する種だからこそ、積極的に、一般段ボール販売ができることを強くアピールしている。

昨年の段ボールセミナーで紹介したJBMシナリーは、従来のシエルフ・レディー・バッグから、カラフルの自動印刷洗浄機



美粧化で売上倍増したビールケース。左が改善後

「JBクリーナー」は、造りし、高温多湿にも強いインキや紙粉等を継続的に除去することで印刷品質に大きく貢献する。新は、さらに世界で最も薄製品「JB赤外線ドライ」0.02mm厚のテープを「ヤー」は、印刷ユニットシリーズに追加、ハーフ間・最後に設置する。カットもマシン加工に有とでUVニス等をインラ効である。

インで速乾、立体感溢れるレベル3の美粧化も実力を入れています。

現でできる。

年内発売予定の「コル

ラは「何か海外の良いも

チェック」(スイス製)の

を「と常にリクエスト

は、ハンディタイプの

をいただいて、千個

倍にまで伸ばせるとは

測定器をシート上に置

く紹介しても3つもヒ

ットでもヒットしてい

ないが、10%でも

ここでフルトや弊線の

すれば、「という千三

つ」増えればという気

持ちは強い。その背景には、国内では人口減少が叫ばれている。昨今、段ボールも供給過剰で、弊社が生きていける必要に迫られている。日本製品の評価は、メイド・イン・ジャパ

ンで、高品質でゼロデフレクト、使い易い、高評価である。「キズ防止テープ」を皮切りに、抜型用の資材等を販売している。好調だが、あまり闇雲に拡販するとブランドを損なう恐れもあるため、ハイクオリティを理

解し、高品質の抜型や箱造りを目指すお客様に限定している。

そのため売上もシェアもまだ大きくはないが、提供していくことで弊社のイメージアップにつながるなどメリットを感じている。今後も一つの柱として育てていきたい。

そのため売上もシェアもまだ大きくはないが、提供していくことで弊社のイメージアップにつながるなどメリットを感じている。今後も一つの柱として育てていきたい。

そのため売上もシェアもまだ大きくはないが、提供していくことで弊社のイメージアップにつながるなどメリットを感じている。今後も一つの柱として育てていきたい。

そのため売上もシェアもまだ大きくはないが、提供していくことで弊社のイメージアップにつながるなどメリットを感じている。今後も一つの柱として育てていきたい。

そのため売上もシェアもまだ大きくはないが、提供していくことで弊社のイメージアップにつながるなどメリットを感じている。今後も一つの柱として育てていきたい。

そのため売上もシェアもまだ大きくはないが、提供していくことで弊社のイメージアップにつながるなどメリットを感じている。今後も一つの柱として育てていきたい。

そのため売上もシェアもまだ大きくはないが、提供していくことで弊社のイメージアップにつながるなどメリットを感じている。今後も一つの柱として育てていきたい。